令和２年度　福井県立高志中学校　スクールプラン

校　訓	克己　創造　敬愛
教育目標	１　地域社会、国際社会のリーダーとなる高い学力と豊かな人間性の育成 ２　ふるさと福井への深い知識と大きな誇りの涵養 ３　世界に通用する語学力と国際感覚の育成 を目指した柔軟かつ多様な教育プログラムを展開し、生徒一人ひとりの夢を実現させる。

目指す生徒像

【未来を切り拓き新しい時代を築くイノベーター（革新者）となれる生徒】

１　目標を持って、自ら学び、自ら考え、自ら行動することのできる生徒
２　自分磨きを続け、様々な課題に立ち向かっていくことのできる生徒
３　互いの個性や考え方等を認め合い、多様な人たちと協力することのできる生徒

人権教育の推進

道徳や各教科の授業、特別活動、課外活動のすべてを通して、自尊感情、共感能力、想像力、人間関係調整力等を備え、自分の良さとともに他者の良さを認めることのできる生徒を育む。

【重点目標１】学習指導

広く深い学習フィールドを自ら開拓し、学びを高める意欲を醸成する。

具体的取組

①自ら興味関心を持ち、学習領域を広げる生徒を育てるための指導方法について研究する。
②習熟度に応じた学習指導、発展的な学習内容を取り入れた指導を通して、より高い学力の定着を図る。
③「使える英語」の習得を目指し、英語の4技能をバランスよく伸長させる指導を行う。

目標

①興味関心のある事柄を見つけ、読書や調べ学習、探究活動を行った生徒　80%以上
②学力調査における全国順位
　1年生30位以内、
　2年生20位以内、
　3年生10位以内
③英検準2級以上の合格者
　3年生100%、2年生55%以上、
　1年生10%以上

【重点目標２】生徒指導

自ら考え、自ら律し、自分の属する集団の質を高めることができる生徒を育成する。

具体的取組

①より充実した学校生活に向け、生徒自らが主体的に生徒会活動や学級活動に参加できるよう取り組む。
②高校生との交流を通して、お互いを認めあったり高めあったりできるよう、学校行事や部活動のあり方を工夫する。

目標

①生徒会活動や学級活動などで学校をよくしようと自分たちで考え行動することができた生徒　80%以上
②学校祭などの学校行事、部活動や日常生活など学校生活全般において、高校生との交流を行い中高の枠を超えた人間関係を築くことができた生徒　80%以上

【重点目標３】「高志学」

将来にわたって「ふるさと福井」を思い、行動できる生徒を育成する。

具体的取組

①「ふるさと福井」を多面的に認識し、誇りを持つとともに課題を発見し、より良い社会を築こうとする態度を養うために、学年を超えた学び合いの機会を活用する。
②「ふるさと福井」を思い、福井の明るい未来の創造に貢献しようとする意欲を高めるために、教科や行事との連携を深める。

目標

①「高志学」を通して「ふるさと福井」の課題を見つけ、その解決に向けて具体的な主張を発信できた生徒　85%以上
②「高志学」の授業をはじめ、担当教科の授業など様々な場面で「ふるさと教育」にかかわる授業を実践した教員　90%以上

【重点目標４】感染症対策

新型コロナウィルス等による感染症から生徒・教職員を守る。

具体的取組

①感染症防止対策を講じる。
　・校内の消毒　　・健康観察
　・保健指導　　・通信等の発行
②生徒を心理面でサポートする。
　・臨時休業による影響を受けた生徒の発見と対応
　・スクールカウンセラー等との連携

目標

①HR等で感染症対策に関する指導を行った教員　90%以上
②「心と体のアンケート」（生徒対象）の実施　月１回以上

【重点目標５】業務改善

各種業務の見直しを進め、教職員の超過勤務時間を削減する。

具体的取組

①「定時退庁日」を継続実施する。
②各教員の在校時間管理を行う。
③学校行事や校務分掌・学年会・教科等の業務を見直し、精選・削減する。
④職員会議等を効率的に運営する。

目標

①教員の時間外勤務月80時間未満　90%
②部活動の廃止・統廃合　2部
③業務を削減できたと感じる教員　80%以上